

## 景観まちづくり情報シート(受託事業)

活動団体名	一般社団法人奈良県建築士会 奈良市
受託事業名	奈良市内における近世近代の歴史的建造物の掘り起こしによる地域活性化事業
受託先	文化庁(文化遺産総合活用推進事業)
事業年度	平成26年度～29年度(4地域 総額≒500万円)

### 事業の概要

#### 〇目的

平城京以来の歴史を有する奈良市には数多くの文化財がある。しかし、民家の分布調査はこれまでにほとんど行われておらず、地域特有の歴史的建造物の把握は進んでいない状態であった。今回の調査は歴史的建造物の分布調査を旧村単位で実施することとなった。

そこで、奈良県建築士会で育成したヘリテージマネージャーの活動の一環として奈良市教育委員会と協働で4年に渡り4地域の調査を行った。地域文化財の把握を促進し、その成果や分布状況を地域住民に報告、発信することで地域文化財の認識が進み、まちづくりや地域の活性化に繋がる効果を期待し実施した。

#### 〇内容と方法

**[場 所]** 奈良県奈良市富雄地域(平成26年) 平城地域(平成27年) 帯解地域(平成28年) 明治地域(平成29年)

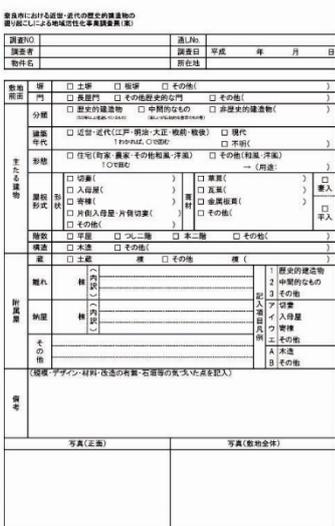
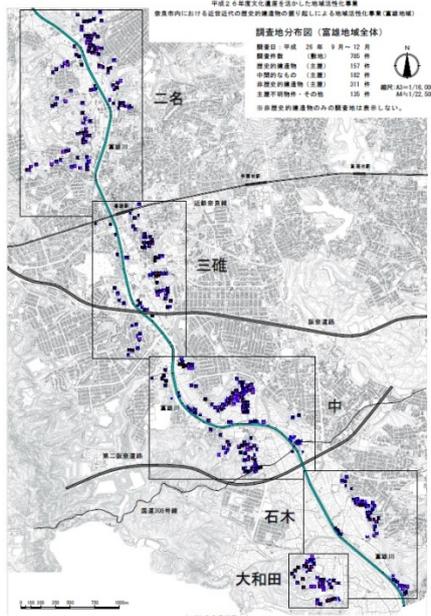
**[調査対象]** 近世近代の歴史的建造物(主に住宅 社寺建築は除く)

**[調査員]** 地域文化財建造物専門家(ヘリテージマネージャー)、奈良市文化財課職員

- [調査方法]**
- ・各調査地区の自治会長に協力を依頼し、地域住民へ調査を周知。
  - ・地域の歴史、文化、伝統などについて地域住民による講話を聞いて事前学習。
  - ・調査員3名一組で外観からの目視により調査票へ記入。また、外観の写真を撮影。
  - ・敷地の構成物である塀、門の有無を確認し、主たる建造物(主屋)を対象に 歴史的建造物(築50年以上) 中間的なもの(新しいが伝統的な意匠のもの) 非歴史的建造物に分類。屋根形式、階数、構造に加え、規模、意匠、改造の有無などの特徴も記入。
  - ・調査後、調査票を完成させ地区の概要及び分布図を作成。

**[情報発信]** 調査終了後、主に地域住民に調査成果を報告する報告会を開催し、地域の特徴を報告。奈良県図書館でパネル展を開催し広く一般の方にも地域の状況を発信した。

**[報告書作成]** 各地域の調査の内容をまとめ40数ページの報告書を作成し、今後の地域の資料とする。

 <p style="text-align: center;">調査表</p>	 <p style="text-align: center;">地域全体分布図</p>	 <p style="text-align: center;">地域住民から講話を聞く</p>  <p style="text-align: center;">パネル展</p>
--	---	--

\* 報告書の詳しい内容は奈良市文化財課のHPからご覧になれます。  
<http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1530230674678/index.html>

○富雄地域（平成26年）石木、大和田、中、三碓、二名の5地区

近世、富雄は、奈良と大阪をつなぐ暗越大阪街道と、富雄川沿いの街道が交差する交通の要所であった。大阪への交通の便が良く高度成長期には開発が進み、丘陵地を切り開いて住宅地が建設された。しかし、大和田地区には大和棟の民家が残る美しい風景が広がる。



街道沿いの町家



大和棟の主屋（大和田地区）



張出し玄関（戦後30~40年代）

○平城地域（平成27年）押熊、中山、山陵、秋篠、歌姫の5地区

奈良盆地の最北端に位置し、秋篠川の流域を中心に平城山丘陵と西ノ京丘陵を含めた地域である。近鉄線の開通に伴い農村から住宅街への変遷があり、昭和40年代から宅地開発が進み新興住宅が混在するようになったが、押熊地区の大和棟の民家、歌姫地区の町並みなど地域の特徴が今も残る。



大和棟（押熊地区）



歌姫地区の町並み



新興住宅地が迫る（中山地区）

○帯解地域（平成28年）今市一丁目、帯解本町、今市二丁目、今市三丁目、下山、山村、窪之庄、田中、池田の9地区

奈良市南東部に位置し、上街道と県道51号線が交差する交通の要衝で、宿場が形成されていた。また、東西に農地が広がる。街道沿いの町家と「囲造り」の立派な農家が現存し農村地域は大和盆地の風景をよくとどめている。



長屋門（池田地区）



町家（帯解本町地区）



建物で敷地を囲う「囲造り」

○明治地域（平成29年）北永井、北之庄、南永井、神殿、出屋敷の5地区

奈良市南部に位置し、奈良と桜井を結ぶ上街道、奈良と八木を結ぶ中街道が通っていた。中街道は戦前に拡張し今では沿道に商業施設が建ち並ぶ。市街化調整区域には現在も水田が広がる。改築も進み時代と共に変化している。



北永井地区の町並み



大和棟（北之庄地区）



上街道・町家（出屋敷地区）

